

12月～3月に引き上げる本番得点力

期末テストが終わり2～3週間経ちました。受験校がほぼ決まった生徒は毎日のように午後5時ごろには塾に来て勉強しています。特に受験生には「期末テストの終わりが、高校受験シーズンの始まり」であることを伝えていきますので、期末テスト終了後の今、気持ちをさらに引き締めて塾・学校の課題をはじめ、**私立高校の過去問集（通称：赤本）**に取り組んで下さい。

また各中学では、**三者面談**が実施されています。公立受験志望者はこの場で第1志望校を伝えますが、学校の先生に「**実力が不足しているから〇〇高は難しいですね**」と言われることがあります。しかしながらその言葉を鵜呑みにするのは「**ちょっと待った**」と言いたいです。「**ここで言う実力とは11月初旬の実力テストだとしたら、本番入試3月12日のなんと132日前**」であることを考えてみて下さい。まだまだ本番得点力は上がります。〔野垣勝彦〕

12月・1月のおもなスケジュール		
12/30	月	年末年始絶対合格感動合宿① やる気UPコンサート
31～1/2	日	【完全休室】
3	金	年末年始絶対合格感動合宿②
5	日	中3公開テスト【会場受験】
7	火	冬期公開テスト【小4～中2】
8	水	3学期授業開始
11	土	中3入試突破ゼミ
12	日	自習室開室（12:00～18:00）
13	月	成人の日【授業あり】
18	土	中3入試突破ゼミ・数学検定
19	日	自習室開室（12:00～18:00） 新中1進学説明会
25	土	中3入試突破ゼミ
26	日	自習室開室（12:00～18:00） 英語検定

知識を増やす

もうすぐ今年が終わります。今年が終わるということは来年が来るということです。何を当たり前なことを言っているんだと思うかもしれませんが、これを当たり前だと思えるのはみなさんが「知っている」からです。私たちは「知っている」ことを当たり前だと認識します。つまり「知っている」ことの多寡によって当たり前の量が変るといえます。引き戸を開けようとしたとき、それを知らない人は試行錯誤が必要になりますが、知っている人はすんなり開けられます。当たり前を増やすというのは、このように試行錯誤の時間を短縮する効果があります。簡単に言えば楽ができるということです。楽、必ずしも楽しからずとも言いますが。〔金子祐太〕

ぼによんの
中学理科学習あにめ！

特進館学院がバックアップしている「ぼによん中学理科学習あにめ」のラインナップがますます充実！

11月の“自習王”決定！

☆中学生の部
中3 下村 紗英 **161.3** 時間

☆高校生の部
高3 佐々木 悠人 **138.5** 時間

自分にとっての失敗とは

近年様々な画期的なものが発明されてきましたが、その基盤を作ったと言ってもいい人物があのだ「トーマス・エジソン」です。彼は白熱電球をはじめ、延べ1,300もの発明をしたと言われています。そんな彼の言葉にこんなものがあります。「私は失敗をしたことはない。うまくいかない方法を1万通り見つけただけだ」。ミスを恐れて何もしないことが本当の失敗なのかもしれませんね。〔福本翔太〕

1月分 12月27日(金)
学費の振替

年末のお忙しい時期となりますが、ご申請いただいております振替口座のご確認をお願いいたします。金額の詳細につきましては明細をご確認ください

特進館学院の開校コンセプト

かつて、県内に20校舎展開する塾を経営していた頃にはあまり考えていませんでしたが、特進館学院を開校する時、私は「**すべての人がストレスを感じない教室づくり**」と「**大手塾と個人塾の良いところ取りをする**」ことを、重要な開校コンセプトとして考えていました。

塾を長年経営する上で感じていた、生徒の**不便解消**というテーマ。この教室では、文具を忘れてもすぐに解決、空腹でも食事が調達できるなどの便利さを追求し、100円ショップと大規模スーパーをここへ誘致しました。これは、ここに勤める先生にも同様です。保護者にとっては、送迎時に路上駐車しなくても悠々と待機可能な市内最大規模の駐車場（当時）を設置。待ち時間に、買い物を済ませることができる。こういうことってとても大事なことだと思います。

「良いところ取り」とは、大手塾の強みの**情報力・システム力**と、個人塾の良さの**面倒見の良さ・（先生の転勤がない）安定性**です。そのため小さな校舎を多数作らず、**大規模校舎**にこだわりました。コンビニ塾からデパート塾への転換です。どれだけ授業や教材に力を注いでも、生徒・保護者がストレスを抱えていては、十分な学習効果は期待できません。子どもたちには、心身ともにベストな状態で学習してほしい。だから私たち特進館学院では、教室環境のみならず、教室外の環境にもきめ細やかな配慮を施し続けてまいります。〔北村昌弘〕

代表北村の独り言

自分が中学生の頃、先生に叱られてよく立たされました。バケツを持って立ったこともあります。ところが最近の学校では先生は生徒を立たせないらしい。体罰はXですが立たせるのは愛があればいいんじゃないかなあ～

編集後記 気が付けば12月で、もう一年が経つのかと気忙しく感じるのですが、かといって焦って大掃除に取りかかることはせず…(^ω^)
晴天が続いているものの空気が冷たく、動き出すのにかなり気合がいるのは私だけでしょうか。近年はレンジフードなど夏にできるところは夏に済ませているので、その余裕もあってか、なかなかやる気が起こらないまま今日に至っております。幸い?!小言をいう家族もいないので、今年は大掃除の代わりに毎日10分の小掃除で家をキレイにするという方法を試してみようかなあと考えております。